

# 晴嵐館報

## ご挨拶

公益財団法人に移行して2年が過ぎました。書道を通じて公共の利益増進に努めてまいります。

晴嵐館の展示室では、「晴嵐の書～中国唐時代の詩文作品」を展示しています。晴嵐作品を一人でも多くの方にご覧いただき、書道文化の向上を図ってまいります。年度当初は昇段昇級検定試験を実施しております。書道に携わる人材の育成を推進してまいりたいと思います。例年12月に開催しておりました「中道書法展」「全国教育書道展」は、時期を8月に移しての開催となります。作品募集、審査、展示公開、表彰を展開し、書道芸術の啓蒙育成、書道教育の発展育成を図ってまいります。その他行事を本号にご案内させていただきますので、皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

また、書写書道教育振興のための署名活動が行われております。晴嵐館も署名活動に参加しますので、是非ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

去る5月11日の理事会、6月8日の定時評議員会において、25年度の事業報告、収支決算が承認されました。本号に掲載の事業報告と収支決算は、紙面の都合で一部分です。ホームページには全部掲載しておりますのでご覧ください。また、定時評議員会では、任期満了による理事の改選が行われ、新たに加藤三紀彦理事、千田道弘理事が加わりました。晴嵐館の運営をサポートしていただくこととなります。今後ともよろしくお願い致します。

## お知らせ

### ご案内

- 晴嵐館企画展示（展示案内）
- 師範選抜書展
- 筆供養
- 中道書法展・全国教育書道展
- 書道教育講習会
- 教室（毛筆・篆刻）
- 作品研究会
- 書道催事支援事業
- 図書資料の貸出・閲覧
- 錬心講堂の利用
- 展覧会お出かけガイド

## 事業結果報告

- 師範証授与式、師範会
  - 文房四宝講習会
  - 錬成会
  - 教室作品展
- 
- 第5回理事会
  - 第3回定時評議員会
  - 臨時理事会
  - 平成25年度事業報告書
  - 平成25年度損益決算書
- 
- 署名活動にご協力ください
  - 寄付者リスト
  - 寄附金募集
  - 会員募集

## ご案内

### 晴嵐館展示室案内（企画展示）

「大池晴嵐の書～中国唐時代の詩文作品」

9月23日まで 木曜休館

晴嵐の肉筆を是非ご覧ください。墨色、筆勢、文字造型、余白の美は一品です。観覧料300円（9月23日は無料公開日）

### 師範選抜書展

7月8日（火）～13日（日）

名古屋市民ギャラリー栄 8階

入場無料

### 筆供養

7月21日（月・祝）午前8時厳修

晴嵐館庭園内 筆塚碑前

ご不用の筆、お寄せください。供養料は無料です。書技上達、健康円満を祈願いたします。

筆の受付期間 7月1日～20日

### 中道書法展・全国養育書道展

8月5日（火）～10日（日）

名古屋市博物館

入場無料

### 書道教育講習会

「漢字小作品を書く」(仮称)

和室洋室を問わず、インテリアとして飾れるような小さな漢字作品を書いてみましょう。

日時 8月19日(火) 午前10時～12時

会場 晴嵐館 錬心講堂

講師 岐阜女子大学教授 安藤秀川氏

会費 1,000円(資料代含む)

定員 25名(定員になり次第締め切ります)

用具 書道用具一式必要

### 教室案内(毛筆研究)

毎月第1・3・4土曜日 午前10時半～12時(都合により変更あり)

初心者から手ほどき検定試験、展覧会作品の指導もいたします。

定員 15名(現在余裕あります)

指導 大池青岑氏

受講料 4000円/月(展示室観覧料含む)

### 教室案内(篆刻研究)

毎月第3月曜日 午前10時～12時(都合により変更あり)

印稿作りと刻法を学習します。各自思い思いのこぼを方寸の石印材に刻し、印章を仕上げます。

定員 15名(現在余裕あります)

講師 岡野楠亭氏(日展委嘱)

受講料 3000円/月(展示室観覧料含む)

### 日展 作品研究会

日展出品作品を2～3点お持ち寄りください。

8月3日、31日(日)、9月7日、14日、21日(日)

午前11時～12時

### 書道催事支援事業

地域における書道催事に対し、公益財団法人晴嵐館後援名義使用・晴嵐館賞賞状交付・催事案内公告等をおこないます。地域団体・グループの書道展覧会、個展、書道イベント等の催事を支援します。

1. 催事の各種印刷物への「後援公益財団法人晴嵐

館」名義使用

2. 晴嵐館賞の賞状交付

3. 催事案内として内容を機関誌および晴嵐館ホームページに掲載

4. その他・・・詳しくはお尋ねください

### 図書資料の貸出・閲覧

中国や日本の書道の名品名跡、字典辞書、実技技法書、理論書、その他美術文学にわたる書道の周縁の様々な図書文献約4000冊、映像資料等を、一般の図書館と同様に貸出します。館内での閲覧もできます。書道に関心のある方ならどなたでもご利用になれます。詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

### 錬心講堂の利用

書道に関する研究会等の集会などにご利用ください。

収容人員 約40名まで

利用料金 1000円/時

詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

### 展覧会お出かけガイド

#### 道風記念館 企画展

##### 「村上翠亭の書」

7月13日まで 月曜休館

##### 「おののとうふう」

7月18日から8月31日まで 月曜休館

(電車) JR 中央線 勝川駅下車、タクシー10分

(車) 名二環上り線は松河戸 IC から3分、下り線は小幡 IC から5分

#### 「台北故宮博物院/神品至宝」

東京国立博物館

6月24日から9月8日まで 月曜休館

### 事業結果報告

#### 師範証授与式、師範会

平成26年3月21日

第1部 師範証授与

第2部 師範会 26年度予定

第3部 検定試験、毎月の競書について、その他

第4部 文房四宝講習会

### 文房四宝講習会

平成 26 年 3 月 21 日

「筆のつくりと名入れについて」

講師 伝統工芸士、豊橋筆伝統工芸士会副会長 中村全宏氏

参加者 33 名

### 春季 書芸中道・硬筆中道 錬成会

平成 26 年 3 月 21 日

参加者 12 名(硬筆 6 名、毛筆 7 名、のべ 13 名)

### 教室作品展

平成 26 年 3 月 29・30 日

出品者 一般書道 51 名、篆刻 6 名、こども学生書道 68 名

### 平成 26 年 5 月 11 日 第 5 回理事会

第 1 号議案 平成 25 年度の事業報告書の承認について

第 2 号議案 平成 25 年度の計算書類(貸借対照表、正味財産増減計算書)及び付属明細書、財産目録の承認について

第 3 号議案 監査報告

第 4 号議案 会員の承認について

第 5 号議案 諸規程(評議員運営規程)の制定について

第 6 号議案 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決議について

第 7 号議案 その他

### 平成 26 年 6 月 8 日 第 3 回定時評議員会

第 1 号議案 平成 25 年度の事業報告書の承認について

第 2 号議案 平成 25 年度の計算書類(貸借対照表、正味財産増減計算書)及び付属明細書、財産目録の承認について

第 3 号議案 任期満了に伴う理事の選任について

第 4 号議案 諸規程(評議員会運営規程)の制定について

第 5 号議案 その他

### 平成 26 年 6 月 8 日 臨時理事会

第 1 号議案 定時評議員会の日時及び場所並びに目

的である事項等の決議について

第 2 号議案 その他

第 1 号議案 代表理事の選定について

第 2 号議案 業務執行理事の選定について

第 3 号議案 その他(諸規程の文言修正について)

### 平成 25 年度事業報告書(抜粋)

#### 要旨

公益財団法人へ移行し 2 年目の事業年度が終了した。日本漢字能力検定協会による今年の漢字、「輪」が象徴するように、2020 年夏季オリンピックの東京招致成功、プロ野球の東北楽天ゴールデンイーグルスの日本選手権シリーズの初制覇により東北地方に歓喜の輪が作られた。また、台風第 26 号による伊豆大島災害や台風第 30 号によるレイテ島(フィリピン)災害に対する日本各地並びに世界各国からの支援の輪が広がった。依然として日本の社会・経済は、被災地の回復をはじめ、雇用不安、外交問題など、様々な課題をかかえているが、文化・芸術こそが日本社会や経済の下支えとなり得ると考える。

このほど超党派の国会議員による「書道国会議員連盟」が設立された。①毛筆文化は日本文化の象徴的存在、②昨今は書写能力や技術が希薄化しつつあることを懸念、③小・中学校や高校における書写書道教育の充実や書道文化の振興、普及発展に一層の貢献を目指すことなどを標榜している。書道の重要性が中央および地方行政に反映されることを期待する。

平成 25 年度は次の 2 つの基本方針により事業を実施した。その活動の概況を以下報告する。

#### 基本方針 1・・・書道文化の振興発展

大池晴嵐の書業を顕彰し、その作品の制作の場となった敷地庭園を公開するとともに、書道関係資料の収集保存、調査研究、展示公開を行なうことにより、書道文化の振興発展に努める。

#### 基本方針 2・・・書道教育者の育成

書道に関する講習会、資格認定、コンクール等を行い、書道に携わる者を育成し、もって書道芸術および書写道教育の発展を図る。

#### I 書道振興事業(公益目的事業 1)

##### 1. 収集、保存および調査研究

##### (1) 作品等の展示資料収集

大池晴嵐の作品資料はもちろん、書道に関する文献資料の収集もおこなった。今年度の収集品は次のとおり。

- 大池晴嵐作品3点「白楽天詩 偶作」(屏風 昭和15年作)、「心閒意適」(扁額)、「般若心経」(軸 昭和47年作)(個人からの寄贈)
- 大池晴嵐作品2点「寒巖一樹松」「試竹筆」(軸 個人からの寄贈)
- 大池晴嵐作品7点「天地同壽」「穆以温」「虚空低頭」「思舊侶」「快作樂」「八幡大菩薩」「合作」(軸 個人からの寄贈)

(2) 作品等の保存・保管

(3) 作品の表装・補修

- 大池晴嵐書 マクリ4点(表装)

- 村瀬太乙書 換4枚(補修)

(4) 調査研究活動

① 収集作品および資料に関する基礎的研究

② 大池晴嵐の作品所蔵調査

③ 博物館の展示運営等に関する調査研究

- 愛知県博物館協会 調査・研究部門研修会

日時 平成26年2月25日(火)

場所 徳川美術館

テーマ 「寄託・寄贈品の受入について」

派遣 2名

④ 博物館視察

- 「親子で楽しむアートの世界展」開会式・内覧会

日時 平成26年2月14日(金)

場所 名古屋市美術館

派遣 1名

- 「印象派を超えて一点描の画家たち」開会式・内覧会

日時 平成26年2月24日(月)

場所 愛知県美術館

派遣 1名

## 2. 展示、公開、貸出および刊行

(1) 作品等展示公開

① 常設展示

- 「晴嵐の書業」

② 企画展示

- 「晴嵐の書」～漢字かな交じり作品～

- 「晴嵐の書」～日本漢詩の書作品～

(2) 庭園の公開

(3) 作品等の貸出

- 東海書道藝術院創立60周年記念「歴代会長副会長遺墨展」に大池晴嵐作品2点(「般若心経」「紫芝瑤艸」)を貸し出した(平成25年4月9日(火)～14日(日) 青柳堂栄サンシティギャラリー)

- (4) 収蔵資料、展示資料目録、書道文化関連資料等の刊行

- 『大池晴嵐遺墨集』

- 『大池晴嵐巻頭言集』

- 『大池晴嵐展図録』

- 晴嵐館ブックレット1 『教育こぼればなし～教える心 育てる心～』

## II 書道育成事業(公益目的事業2)

### 1. 書道教育者の育成、書道の資格を認定する事業

(1) セミナー事業

① 毛筆教室

日時 毎月3回 土曜日 午前10時半～12時

場所 晴嵐館 錬心講堂

指導 日展会友 大池青岑氏

② 篆刻教室

日時 毎月1回第3月曜日午前10時～12時

場所 晴嵐館 錬心講堂

指導 日展委嘱 岡野楠亭氏

③ 書道教育講習会

- 小作品制作シリーズ 半紙かな作品を書く

日時 平成25年9月23日(月・祝)午後1時～3時

場所 晴嵐館 錬心講堂

講師 日展会友 山本雅月氏

参加者 24名

内容 半紙1枚に和歌一首あるいは俳句一句を書き、連綿の法、散らしの構成法などを学んだ。

④ 毛筆・硬筆錬成会

- 秋季毛筆・硬筆錬成会

日時 平成25年9月23日(月・祝)午前10時～12時

場所 晴嵐館 錬心講堂

講師 大池青岑氏、寺田小華氏、浪打靄舟氏、新田双桃氏、山本泉歩氏

参加者 19名(硬筆8名、毛筆16名、のべ24名)

- 春季毛筆・硬筆錬成会

日時 平成26年3月21日(金・祝)午後1時～3時

場所 晴嵐館 錬心講堂

講師 大池青岑氏、浪打靄舟氏、新田双桃氏

参加者 12名(硬筆6名、毛筆7名、のべ13名)

⑤ 文房四宝講習会

日時 3月21日(金・祝)午前10時30分～12時

場所 晴嵐館 錬心講堂

講師 伝統工芸士、豊橋筆伝統工芸士会 副会長 中村全宏氏

題目 「筆のつくりと名入れについて」

参加者 33名

⑥ 書道師範研修会・交流会

● 師範会

⑦ 美術作品鑑賞会

書画等作品鑑賞による鑑識眼および技能を養うため、愛知県美術館で開催の「日展 東海展」の鑑賞を促進した。鑑賞希望者を広く一般に募集し、観覧券を頒布した。募集方法は館報による。

その他の作品鑑賞・・・「現代書道 20 人展」(松坂屋美術館)

「上村松園展」(愛知県美術館)

⑧ 作品研究会

● 中日書道展作品研究会 4月14・28日 午前11時～12時

● 読売書法展作品研究会 5月26日、6月2・23日 午前11時～12時

● 日展作品研究会 9月1・8・15日 午前11時～12時

● 謙慎書道展作品研究会 1月5・12・26日、2月2日 午前11時～12時

⑨ 書道教育相談

晴嵐館が主催する競書、検定試験、展覧会のほか、教室運営、技術学術等に関する相談を受け付けた。平成25年度は書道教育に関する6件の相談が寄せられ、電話等により対応した。

(2) 書道の資格認定

① 競書

● 一般対象 硬筆 毎月1回月末作品締め切り

● 学生対象 硬筆 毎月1回月末作品締め切り

● 一般対象 毛筆 毎月1回月末作品締め切り

● 学生対象 毛筆 毎月1回月末作品締め切り

② 検定試験・師範試験

● 一般毛筆・硬筆昇段級検定試験、師範試験

実施時期 春秋2回(漢字－4月、10月 かな－5月、11月 硬筆－6月、12月)

対象 一般

受験者数 春季漢字259名、春季かな140名、秋季漢字292名、秋季かな131名、春季一般硬筆81名、秋季硬筆一般84名

● 学生毛筆・硬筆昇段級検定試験

実施時期 毛筆－春秋2回(5月、10月)、硬筆－春秋2

回(6月、11月)

対象 学生

受験者数 春季毛筆1947名、春季硬筆847名、秋季毛筆2058名、秋季硬筆905名

● 師範試験

(イ) 一般毛筆漢字師範試験(10月) 受験者数35名

(ロ) 一般毛筆かな師範試験(11月) 受験者数10名

(ハ) 一般硬筆師範試験(6月、12月) 6月の受験者数12名、12月の受験者数11名

③ 審査編集

上記に関連して、作品審査並びに機関誌の編集作業を行った。

● 5月3日(金) 一般毛筆春季漢字部検定試験審査

● 5月31日(金) 一般毛筆春季かな部検定試験審査

● 6月4日(火) 学生毛筆春季検定試験審査

● 7月5日(金) 一般硬筆春季検定試験・師範試験審査

● 7月10日(水) 学生硬筆春季検定試験審査

● 11月1日(金) 一般毛筆秋季漢字部検定試験・師範試験審査

● 11月5日(火) 学生毛筆秋季検定試験審査

● 11月29日(金) 一般毛筆秋季かな部検定試験・師範試験審査

● 12月3日(火) 学生硬筆秋季検定試験審査

● 12月27日(金) 一般硬筆秋季検定試験・師範試験審査

④ 段級位認定証の発行

【学生毛筆認定証】

春季1947件、秋季2058件 合計4005件

【学生硬筆認定証】

春季847件、秋季905件 合計1752件

【一般毛筆認定証(半紙漢字)】

春季174件、秋季191件 合計365件

【一般毛筆認定証(半紙かな)】

春季86件、秋季73件 合計159件

【一般毛筆認定証(芸術漢字)】

春季85件、秋季70件 合計155件

【一般毛筆認定証(芸術かな)】

春季54件、秋季48件 合計102件

【一般硬筆認定証】

春季72件、秋季75件 合計147件

師範位以外の認定証は各団体の教室において指導者より授与した。

⑤ 書芸中道・硬筆中道師範証授与式  
 日時 平成26年3月21日(金・祝) 午前10時  
 場所 晴嵐館 錬心講堂  
 内容 平成25年度毛筆漢字師範合格者4名、毛筆かな師範合格者3名、硬筆師範合格者6名に師範証を授与

⑥ 競書優秀作品展示  
 毎月の競書作品および検定試験受験作品の中から選ばれた最優秀作品(一般から学生まで、毛筆および硬筆の作品)を随時掛け替え展示し、書道を志す者の作品制作の指針とした。

## 2. 書道公募展事業(コンクール)

(1) 第38回 晴嵐館師範選抜書展  
 会期 平成25年7月2日(火)～7日(日)  
 会場 名古屋市市民ギャラリー栄 第8・9展示室(名古屋栄 中区役所ビル 8階)  
 出品者 指導者52名の選抜作品展示  
 特別展示 大池晴嵐作品4点、中国拓本4点  
 入場者数 683名

(2) 第30回中道書法展  
 会期 平成25年12月17日(火)～23日(月・祝)  
 会場 名古屋市博物館 3階ギャラリー  
 対象 一般から公募(15歳以上)  
 応募点数 公募作品61点と委嘱作品84点  
 展示点数 応募作品145点、招待・賛助作品3点、遺作1点、特別展示7点、中国拓本3点の合計156点  
 入場者数 3066名

後援 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会  
 審査会 平成25年11月10日(日)午後1時～3時(11名の審査員により審査)  
 表彰式 平成25年12月23日(月・祝)午後3時15分～45分、名古屋市博物館 地下講堂において71名を表彰  
 成績並びに優秀作品の公表 晴嵐館ホームページサイト、『書芸中道』1月号

(3) 第43回全国教育書道展  
 会期 平成25年12月17日(火)～23日(月・祝)  
 会場 名古屋市博物館 3階ギャラリー  
 対象 幼年、小学生中高校から公募  
 応募点数 5013点  
 展示点数 入賞作品755点と招待作品3点の合計758点  
 審査会 平成25年11月3日(日)、8名の審査員により審査  
 表彰式 平成25年12月23日(月・祝)、名古屋市博物

館地下講堂において128名を表彰  
 賞品賞状授与 12月21日(土)～23日(月)の3日間は入賞者に賞品と書状を会場内で授与。

(4) 第31回 中道書き初め展  
 会期 平成26年2月8日(土)  
 会場 江南市民文化会館 1階展示室  
 対象 幼年、小学生、中学生、高校生から公募  
 応募点数 1773点  
 展示点数 入賞作品351点  
 審査会 平成26年1月12日(日)、6名の審査員により審査  
 表彰式 平成26年2月8日(土)、同会館2階会議室において57名を表彰

(5) 晴嵐館書道教室作品展  
 会期 平成26年3月29日(土)・30日(日)  
 会場 江南市民文化会館 1階展示室  
 対象 教室受講者ほか(一般、学生)  
 内容 一般書道(毛筆、ペン)、篆刻、こども学生書道の作品展示  
 出品者 一般書道51名、篆刻6名、こども学生書道68名

## 3. その他

(1) 図書資料等の貸出  
 ● 貸出 68件  
 (2) 筆供養  
 7月15日(月・祝)午前8時より筆供養を厳修した。本年は88本の筆が広く一般から献納された。

(3) 賞状交付等(書道催事支援事業)  
 ● 東海書道藝術院創立60周年記念 歴代会長副会長遺墨展に対し後援(4月)  
 ● 第60回多度大社奉納書き初め大会に対し後援並びに晴嵐館賞20名表彰(2月)  
 ● 第31回秋津書人社書道展に対し後援(3月)  
 (4) 書道記念事業  
 中道書法展が30回となり、收藏拓本を展示して書道文化向上に努めた。

(5) 施設の貸与  
 ● 利用 1件  
 (6) 研究成果の公表(書道および書道教育に関する研究)  
 ● 「禅語研究」愛知学院大教授 田島毓堂氏  
 ● 「漢文研究」皇学館大名誉教授 野村茂夫氏  
 (7) 広報事業(情報公開・事業の情報提供)

① 機関誌『中道』『書芸中道』『硬筆中道』

- 「硬筆中道」481号（482号からは「中道」「書芸中道」に合本）

発行 B5版20ページ 4月10日 1126部（前年比-834部）

内容 硬筆書道研究、事業案内、審査結果掲載

対象 学生（幼年～中学生）、一般（高校生以上）

- 「中道」579号

発行 B5版20ページ 4月25日 1940部（前年比-670部）

内容 教育書道研究、事業案内、審査結果掲載

「中道」580号～590号（「硬筆中道」学生部と合本）

発行 B5版28～32ページ 毎月25日 2200部/月（前年比-410部）

内容 教育書道（毛筆・硬筆）研究、事業案内、審査結果掲載

対象 学生（幼年～高校生 硬筆は中学生まで）

- 「書芸中道」518号

発行 B5版20ページ 4月25日 556部（前年比-214部）

内容 芸術書道研究、事業案内、審査結果掲載

「書芸中道」519号～529号（「硬筆中道」一般部と合本）

発行 B5版28～32ページ 毎月25日 685部/月（前年比-85部）

内容 芸術書道（毛筆硬筆）研究、事業案内、審査結果掲載

対象 一般（高校生以上）

② 館報

- 第4号 6月25日発行（150部）
- 第5号 8月20日発行（150部）
- 第6号 1月1日発行（150部）
- 第7号 3月15日発行（150部）

③ ホームページサイト

トップページの閲覧数は、3355件（前年度比+178件）(<http://www.geocities.jp/museiran>)

④ 学びネットあいち

愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」を利用して、講座・講習会、イベント、資格、教材などの情報を発信した。

⑤ NOPODAS

非営利法人データベースシステム「NOPODAS」を利用して、基本情報、組織情報、事業内容、財務・会計、広報・お知らせ、寄附募集などの情報を発信した。

せ、寄附募集などの情報を発信した。

⑥ 愛知の博物館お出かけガイド

愛知県博物館協会が運営する「博物館お出かけガイド」を利用して、展示案内の情報を発信した。

⑦ 広報こうなん

江南市の広報誌「広報こうなん」にはたらきかけ、全国教育書道展の開催要項を掲載した。

⑧ 尾北ホームニュース

中日新聞傘下の地域情報誌「尾北ホームニュース」にはたらきかけ、全国養育書道展、書き初め展の地域入賞者名を掲載した。

⑨ 中日新聞

中日新聞の後援を得て、全国教育書道展の成績を「中日新聞」朝刊の各地域版に掲載した。

⑩ 書道美術新聞

書道業界紙「書道美術新聞」（美術新聞社）にはたらきかけ、師範選抜書展の出品者名を掲載した。

Ⅲ 物品の販売事業（収益事業1）

1. 書籍（図書）の販売
  2. 用具、書道教具教材等の販売
  3. 硬筆規定用紙の販売
- A用紙 B6版 タテ罫線5本 一般硬筆2級以上 A課題、子供広場用
  - Aかな用紙 B6版 タテ罫線なし 一般硬筆かな 2級以上A課題用
  - B用紙 B6版 5文字×3行 15マス 2面 一般硬筆3級以下B課題、学生用
  - C用紙 B5版 タテ罫線8行 一般書翰文、書歴用

Ⅳ 管理部門

1. 理事会・評議員会・監査会

(1) 監査会

日時 平成25年4月28日（日）午後1時30分～4時

場所 晴嵐館 事務所

出席 監事2名 代表理事1名

- 内容
1. 監査の概要説明
  2. 理事の業務執行状況の説明
  3. 平成24年度事業報告書の説明
  4. 平成24年度財務諸表および収支報告書の説明
  5. 監事の意見聴取

6. 監査報告書署名捺印

(2) 第 3 回理事会

日 時 平成 25 年 5 月 6 日 (月・休) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

場 所 晴嵐館 錬心講堂

出 席 決議に必要な出席理事の数 3 名、出席 5 名、欠席無し、監事出席 1 名

議 事 第 1 号議案 平成 24 年度の事業報告書の承認について

第 2 号議案 平成 24 年度の計算書類 (貸借対照表、正味財産増減計算書)

及び付属明細書、財産目録の承認について

第 3 号議案 監査報告

第 4 号議案 会員の承認について

第 5 号議案 諸規程の制定について

第 6 号議案 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決議に

ついて

第 7 号議案 その他

(3) 臨時理事会

日 時 平成 25 年 5 月 26 日 (日) 午後 2 時～2 時 30 分

場 所 晴嵐館 錬心講堂

出 席 決議に必要な出席理事の数 3 名、出席 3 名、欠席 2 名、監事出席 1 名

議 事 第 1 号議案 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決議に

ついて (再)

第 2 号議案 その他

(4) 第 2 回定時評議員会

日 時 平成 25 年 6 月 9 日 (日) 午後 3 時～5 時 (5 月 26 日定足数不足で延期)

場 所 晴嵐館 錬心講堂

出 席 決議に必要な出席評議員の数 6 名、出席 7 名、欠席 3 名、理事出席 1 名

議 事 第 1 号議案 平成 24 年度の事業報告書の承認について

第 2 号議案 平成 24 年度の計算書類 (貸借対照表、正味財産増減計算書)

及び付属明細書、財産目録の承認について

第 3 号議案 その他

(5) 第 4 回理事会

日 時 平成 26 年 3 月 2 日 (日) 午前 10 時～11 時

場 所 晴嵐館 錬心講堂

出 席 決議に必要な出席理事の数 3 名、出席 4 名、欠席 1 名、監事出席 1 名

議 事 第 1 号議案 平成 26 年度の事業計画について

第 2 号議案 平成 26 年度の収支予算について

第 3 号議案 資金調達および設備投資の見込みについて

第 4 号議案 諸規程の制定について

第 5 号議案 会員の承認について

第 6 号議案 その他

2. 新しい寄附金税制と寄附金募集

● 4 月 1 日～12 月 31 日 26 件

● 1 月 1 日～3 月 31 日 147 件

3. 会員募集

● 維持会員 5 名、賛助会員 2 名であった

4. 業務執行体制、内部管理体制

(1) 代表理事の業務執行

大池代表理事は、週に 3 日程度の間隔で業務の確認と執行をおこなった。業務内容は、事業事務、経理事務、管理事務、全般にわたり、5 月 6 日、3 月 2 日開催の理事会において、自己の職務の執行状況を理事会に報告した。

(2) 業務執行理事の業務執行

松川業務執行理事は、月に 3 回程度の間隔で業務の確認と執行をおこなった。5 月 6 日、3 月 2 日開催の理事会において、自己の職務の執行状況を理事会に報告した。

(3) 職員 (常勤職員 3 名)

● 管理担当・・・施設・設備・顧客・経理管理、指導・教育

● 庶務担当・・・事務・用務・文書・役員管理、厚生、事業

● 学芸担当・・・作品・資料・図書文献管理、調査研究、企画

(4) 非常勤事務職員 (パート 4 名)

接客・顧客管理・業者対応・金銭等收受・経理・データ入力・受付・準備・記録・整理・電話対応・文書管理・連絡・清掃・その他事務業務に発生するさまざまな業務にあたった。

(5) 非常勤専門委員 (審査・編集委員 6 名)

競書、検定試験の作品審査ならびに機関誌編集委員は次のとおり。各機関誌につき、毎月 1 回従事した。

● 大池青岑 (中道・書芸中道・校正・課題選定)

● 大池龍子 (中道・書芸中道)

● 寺田小華 (書芸中道)

● 浪打靄舟 (中道)

● 新田双桃 (中道・書芸中道・課題選定)



- 山本泉歩（中道・課題選定）

(6) 教室講師

- 大池青岑（毛筆教室 日展会友・中京大学教授）（月 3 回）

- 岡野楠亭（篆刻教室 日展委嘱）（月 1 回）

5. 福利厚生

職員の福利厚生および災害補償に対応するため、労働保険に継続加入した。

6. 団体加入

(1) 小牧法人会

5月16日（木）、小牧法人会第2回の総会にあたり、今後の運営の参考とするため、職員を1名派遣した。

(2) 愛知県博物館協会

(3) 江南市社会福祉協議会

7. 内部規程等の整備

第4回理事会において、次の規程を制定した。

- 「理事会運営規程」（制定）

8. 経理および税理士の関与

年度当初、前年度の決算書類等は代表理事が作成した。5月27日、平成24年度の事業にかかる事業税（均等割）、消費税、名義変更等につき菱田純次税理士事務所（名古屋市昭和区）を通じて小牧税務署、西尾張事務所、江南市役所に申告し納税した。

源泉税の年末調整は、e-TAX を利用して書類作成、データ送信した。

また、25年度中の経理伝票の作成と経理データの入力は主に非常勤職員が日々担当し、固定資産の運用と管理、次年度の予算書類作成、税理士への中間報告は代表理事が担当した。

資産を健全に管理するため、取引銀行を1行増やした。金融機関の破綻に対応するため、財産目録に記載のとおり基本財産預金ならびに特定資産預金を分散した。

取引金融機関は次のとおり

- 大垣共立銀行 江南支店
- 岐阜信用金庫 東江南支店
- 三菱UFJ信託銀行 名駅支店
- ゆうちょ銀行 江南支店
- 三菱東京UFJ銀行 江南支店
- 三井住友銀行 名古屋駅前支店
- JA愛知北 布袋支店

また、今年度新たに次の金融機関に口座を開設した

- 愛知銀行 江南支店（平成25年12月2日）

9. 特定資産等の管理

岐阜信用金庫東江南支店（江南市今市場町）と契約（平成24年4月20日）の貸金庫を、土地・建物に関する書類、銀行定期預金通帳等の安全な保管場所として継続利用した。

10. 役員登記

石川浩一理事逝去（3月23日）のため、役員変更登記の準備をした。

11. 行政庁への報告

(1) 平成25年度事業計画書については、平成25年4月30日に行政庁の手続き処理が完了した。

(2) 平成24年度事業報告（事業報告書、決算書類等）を、平成25年5月6日の第3回理事会に諮り、6月9日の第2回定時評議員会で承認ののち、平成25年6月28日付で、公益法人インフォメーションのシステムから電子提出した。8月15日、行政庁の手続き処理が完了したが、その後、行政庁より一部修正の通知があり、10月21日、修正書類を電子提出した。

(3) 平成26年度事業計画（事業計画書、予算書等）は、10月ころから準備策定し、平成26年3月2日の第4回理事会に諮り、3月10日、電子提出した。

12. 建物（晴嵐館、錬心講堂、その他）等の管理

(1) 防犯・防火

- セコム株式会社とセキュリティ契約を継続し、休日および夜間の外部からの侵入報知、火災報知による防犯防火を図っている。

(2) 施設の補修、改修

- 錬心講堂の屋根改修

事業等に使用する錬心講堂は築30年を経過する。銅版葺きの屋根が長年の風雨にさらされ、はがれている箇所があった。雨漏り等の懸念もあったので、5月に一か月かけて屋根防水改修工事、外壁塗装工事等をおこなった。

- 錬心講堂のトイレ改修

書道研修施設「錬心講堂」のトイレが男子便器1基、和式1基であったが、利用者の便のため洋式2基に改修した。同時に流しのステンレスの傷みもあり、また幼児でも利用できる低めの流しを敷設し、水回りを交換した。

- トイレ浄化槽修繕

トイレ汲み取りの際、浄化槽破損が判明し修繕した。

(3) 施設の美化

社団法人江南市シルバー人材センターと清掃等業務の契約を継続し、施設および庭園の美化を図った。

(4) 庭園保全

庭園除草、樹木消毒、樹木選定、植樹、池魚管理その他

を随時おこない、庭園の美化を図った。

- 除草・・・草ひき（毎月曜日）、除草剤散布（4月～10月 月1回）
- 除虫・・・日常は噴霧器による 大規模な庭園消毒（5月）は川田造園に委託
- 清掃・・・池（5月）、地蔵・筆塚、庭園灯、正門、落葉。池の
- 樹木剪定・・・随時。庭園専門業者（庭園師）には年2期に分け、秋はマツを中心に、春先はカエデ、ドングリ

など樹木全般の大枝打ちをした

- 植樹植草・・・シバ、スギゴケの整備。大王松2株を入手し植樹計画中
- 土の入れ替え・・・堆肥利用。土に混じるジャリを篩にかけ、通路に戻す
- 池管理・・・停止中の循環ポンプを調整し、水の濾過、エアによる酸素供給を復活。水底の藻や水面の枯葉除去し、鯉の餌やり育成につとめた。稚魚15匹を追加。

平成 25 年度 損益決算書 平成 25 年 4 月 1 日～26 年 3 月 31 日まで

科 目	公益目的事業				収益事業	法人会計 (管理費)	合 計
	公 1	公 2	公共通	公小計	収 1		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常収益							
①基本財産運用収入							
基本財産利息収入			12,645	12,645		1,405	14,050
土地使用料収入				0		0	0
②特定資産運用収入							
特定資産利息収入			135,435	135,435		67,718	203,153
③会費収入							
維持費収入			552,000	552,000		1,104,000	1,656,000
賛助費収入			10,000	10,000		20,000	30,000
④事業収入							
展示公開等事業収入	76,170			76,170			76,170
競書事業収入		12,185,250		12,185,250			12,185,250
検定試験事業収入		5,055,570		5,055,570			5,055,570
展覧会出品料収入		3,952,140		3,952,140			3,952,140
セミナー事業収入		722,500		722,500			722,500
研修会事業収入		0		0			0
施設貸与事業収入		1,000		1,000			1,000
物品販売等事業収入					324,170		324,170
⑤寄付金収入							
寄付金収入			458,550	458,550		458,550	917,100
⑥雑収入							
受取利息収入				0		629	629
雑収入				0		3,550	3,550
事業活動収入計	76,170	21,916,460	1,168,630	23,161,260	324,170	1,655,852	25,141,282
2. 経常費用							
役員報酬支出				0			0
給料手当支出	31,218	2,778,386		2,809,604	46,827	265,351	3,121,782

臨時雇賃金支出	28,132	2,503,732		2,531,864	42,198	239,120	2,813,182
福利厚生費支出				0		9,396	9,396
交際費支出		4,305		4,305		8,610	12,915
慶弔費支出		16,300		16,300		32,600	48,900
会議費支出		150,928		150,928		64,000	214,928
旅費交通費支出		469,350		469,350		62,550	531,900
通信運搬費支出	2,257	898,135		900,392		2,256	902,648
消耗什器備品費支出				0		14,784	14,784
消耗品費支出	31,620	221,692		253,312		115,962	369,274
印刷製本費支出		9,748,705		9,748,705	90,300		9,839,005
賃借料支出	7,652	363,459		371,111		11,477	382,588
施設修繕費支出		112,928		112,928		12,547	125,475
備品修繕費支出				0		0	0
光熱水費支出	7,889	374,735		382,624		11,834	394,458
火災保険料支出	66,195	52,956		119,151		13,239	132,390
諸謝金支出		73,501		73,501		150,000	223,501
調査研究費支出		52,760		52,760			52,760
審査料支出		233,000		233,000			233,000
保守費支出	185,850	148,680		334,530		37,170	371,700
施設管理費支出	7,200	640,800		648,000		72,000	720,000
租税公課支出				0	15,100	71,000	86,100
支払助成金支出		140,000		140,000			140,000
寄附金支出				0		2,000	2,000
諸会費支出	10,000			10,000		4,000	14,000
作品表装料支出	677,000	610,295		1,287,295			1,287,295
会場設営費支出		1,492		1,492			1,492
原稿料支出		844,700		844,700			844,700
揮毫料支出		79,170		79,170			79,170
表彰費支出		1,322,616		1,322,616			1,322,616
広告料支出				0			0
資料費支出		0		0			0
図書費支出		213,180		213,180			213,180
庭園管理費支出		413,255		413,255			413,255
支払手数料支出		63,669		63,669		3,351	67,020
仕入れ支出				0	104,671		104,671
減価償却費	365,025	292,020		657,045		73,005	730,050
退職給付費用	3,000	267,000		270,000		30,000	300,000
雑支出				0			0
経常費用計	1,423,038	23,091,749	0	24,514,787	299,096	1,306,252	26,120,135
当期経常増減額	△1,346,868	△1,175,289	1,168,630	△1,353,527	25,074	349,600	△978,853

他会計振替額			4,664	4,664	△4,664		0
当期一般正味財産増減額	△1,346,868	△1,175,289	1,173,294	△1,348,863	20,410	349,600	△978,853
一般正味財産期首残高							207,366,681
一般正味財産期末残高							207,155,408
Ⅱ正味財産期末残高							207,155,408

公1は事業報告の公益目的事業1、公2は同事業2、収1は収益事業

### 書写書道教育振興

#### 署名活動にご協力ください

この度、「全日本書道連盟」「全国書美術振興会」「毎日書道会」「読売書法会」「産経国際書会」等の団体で構成する「書写・書道教育推進協議会」が、文部科学大臣および中央教育審議会会長に対し、「書写・書道教育に関する要望書」を提出し、署名活動を行っています。晴嵐館でも署名用紙の取り扱いを致しますので、是非ともご協力ください。なお、署名実施期間は、26年8月31日までとなっております。

#### 寄附者リスト（寄附順）

26年1月1日～3月31日まで  
美創堂様、中井治泉様、松島似巖様、寺田小華様、三谷小京様、師範138名様、渡邊京子様、川田市郎様、浪打靄舟様

26年4月1日～6月15日まで  
浪打靄舟様、土屋桂華様、奥坂董徑様、木村桃水様  
この度はご寄附を賜り、誠に有難うございます。寄附規定にございますように、3分の1以上は公益目的事業に使わせていただきますとともに、施設設備補修の費用に充てさせていただきます。

### 第3期寄附金募集

晴嵐館本館手洗い、庭園南側フェンスを補修します。皆様方からのご芳志をお願い申し上げます。

#### 寄附金の振込先

郵便振替口座 00850-1-45233 晴嵐館まで  
※晴嵐館へ寄附されますと、確定申告時に所得控除を受けることができます。「寄附金受領書」と「寄附控除に係る証明書」は、年明けにお渡しいたします。

### 平成26年度 会員募集（新規・継続）

- 維持員会費 年額1口 12,000円（晴嵐館の目的・事業に賛同する個人）
  - 賛助員会費 年額1口 10,000円（晴嵐館の事業に賛助する個人または書道関連団体）
- ※会費の3分の1以上を公益目的の事業に使用します。

#### 役員名簿（◎＝代表理事○＝業務執行理事）

評議員	大池圭子	尾関茂夫	佐藤孝憲
	佐分力夫	田島毓堂	野木森雅郁
	波多野美也	森 邦明	安田文吉
	山本 真		
理事	◎大池茂樹	加藤三紀彦	千田道弘
	滝 尚文	○松川良治	
監事	片山泰宏	山内康男	

#### 晴嵐館情報QRコード



ホームページ・メールアドレス・住所・地図が登録できます。

#### 公益財団法人 晴嵐館

〒483-8187 愛知県江南市大海道町青木 22 番地

TEL&FAX 0587-56-3170

Eメール [museiran@ybb.ne.jp](mailto:museiran@ybb.ne.jp)

ホームページ [www.geocities.jp/museiran](http://www.geocities.jp/museiran)